

発行日 2016/5/10

社会福祉法人生活クラブ
柏市地域生活支援セン
ターあいネット
〒277-0004

柏市柏下65-1
ウェルネス柏内
電話：04 (7165) 8707
FAX：04 (7165) 8709

安心システムユナイテッド 第一回定期総会&記念講演会

4月29日に安心システムユナイテッド第一回定期総会が開かれました。この組織は地域包括支援を行う法人が合同で地域包括ケアに関する情報交換を行うことが出来るようにと組織されました。その記念講演として日本福祉大学学長の二木立氏をお招きし、地域包括ケアシステムについてお話していただきました。



厚生労働省のプロジェクトチームが作成した「ビジョン」によると、今後の改革として「様々なニーズに対応する新しい地域包括支援体制の構築」「サービスの効果的・効率的に提供するための生産性向上」「新しい地域包括支援体制を担う人材の育成・確保」の三本柱を打ち立てています。特に第二の柱である生産性向上に関しては「ロボットだけでなく、ICT（情報通信技術）の導入・活用も重要」と指摘しています。よって今後求められる人材像としては①支援のマネジメント、アセスメント能力を持ち、②分野横断的な福祉サービスの知識・技術を有し、③ICTを駆使できる人材である、とし、こういった人材の育成・確保を福祉系大学は目指していかなければならないと二木氏は話していました。

講演会後のパネルディスカッションでも人材育成に関する議題が上がり、あるパネリストの仰っていた「今の（現場にいる）職員は介護保険法始まってから介護の現場に入ってきた人が多い。介護保険法の範疇の中でしか仕事をしていない。例えば施設職員なら利用者はケアマネジャーが連れてくる。その地域について知る機会がないし、出て行こうとしなければいつまでも気付かない。」といった意見の中にも人材育成に関する危機感を伺うことが出来ました。

地域包括ケアシステムは、結局の所リーダーシップある人たちが地域のニーズに合わせてどんどんネットワークを作っていく、いわば「早い者勝ち」な側面があります。リーダーシップ取れる人たちをどう育成していくかだけでなく、既に今「土」のつく資格を有する人達がこのような役割を担うことを国は期待しているのだということがひしひしと伝わってきました。



目次	
安心システム ユナイテッド 第一回定期総会	1
地域でつなぐ 子どもの未来	2
柏市災害時 障がい者 サポートマップ	2
就労準備支援室 より	3
お知らせ	4

ひとこと

先月の熊本地震では、多くの方が被災され、心よりお見舞い申し上げます。私たちに出来る事は、ほんのわずかもかもしれませんが、出来ることから、少しずつと思えます。



地域でつなぐ子どもの未来

こども食堂の実例から学ぶ会に参加して

講演は栗林知絵子さん。「NPO法人豊島子どもWAKUWAKUネットワーク」の理事長として活動をされています。先駆けてこども食堂をされている方でもあり、150名定員の会場はほぼ満席でした。

講演では、お金が無いことにより、団らんを知らない・家族旅行の経験がない・クラブ活動への参加をあきらめてしまう・大学に行けないなど多くのチャンスと経験を失った子どもが大人になった時、貧困家庭を築いてしまうという『貧困の連鎖』について事例を交えてのお話。実例から、子どもたちを地域で見守り、さまざまなカタチの居場所を通じて信頼できる大人につながることの重要性などが話されました。子どもと関わるなかで①存在を肯定する②安心して依存できる環境は自立する子どもをはぐくむ③親を責めない（悪口になるようなことは言わない）を念頭に置き、活動されているとのこと。特に③はどのような親でも子どもにとっては最愛の人だと、支援者が忘れてはいけない視点として考えさせられます。

冒頭に「原体験が、人生の困難を乗り越える力になる」という言葉がありました。あいネットでも生活困窮の世帯相談を入口に、厳しい環境で生きる子どもたちへ出来ることは何か、身近な大人がどのように関わられるのか、試行錯誤する日々です。単独で抱えるのではなく、子どもの生活圏でどのような支援が生み出せるか（学校、近隣住民、社協や福祉団体など・・・）子どもの未来に今私たちが出来ることを丁寧に組み立てるシステムづくりが必要だと思いました。



柏市災害時

障がい者サポートマップ

～かしわ障がい者をむすぶ会より～



このたび、かしわ障がい者むすぶ会（あいネットも事務局として活動のお手伝いをしています）と柏市心身障害者福祉連絡協議会とが共同で作成したサポートマップが完成しました！！柏市を5地区に分け、協力事業所等の位置と受け入れ内容が見開きでわかるよう工夫をしました（広報紙の挿絵サイズではわかりにくく省きました、残念・・・）

今回の事業は柏市社会福祉協議会より、平成25年度から3か年に亘る地域課題解決活動助成を受け、災害時の障害者支援活動を考えることから始まりました。柏市はじめ関係各位の協力をいただき、初年度は「災害サポーター」として協力いただける方・事業所に表示プレートを配布。26年度は「災害時障がい者サポートガイド」を発行しました。

マップに紹介されている避難場所とは、建物内外での一時的な休憩・個人的な水分補給等『ちょっとした厚意があれば誰でもできるようなレベルからの協力』と考えております。掲載にご協力いただいた施設等のご厚意による災害時の一時的な受け入れのため、各地域の「避難所」へ速やかに移行されることとして、ご回答いただいております。

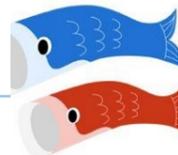
調査に協力いただいた団体・個人への発送、柏市や社会福祉協議会、関係機関へのお渡しも順次行っております。また柏市に福祉事業所への備蓄品・物資の配布や薬のルート確保などの要望を伝えていく予定です。災害サポーターについては募集を続けていきますので、協力いただける方は事務局あいネットまでご連絡ください。

あいネット就労準備支援室より

就労準備支援室からは、就労についての情報をお届け致します。講座にもぜひご参加ください。



免許・資格の書き方は？ No.12-1



アピールになる資格とは…

履歴書に記載するものはすべて自己アピールを意識しますが、免許・資格欄（資格については次回に）も例外ではありません。例えば、比較的簡単に取得できる英検3級や簿記3級ではそれほどアピールになりません。評価されるのはビジネス系資格では最低2級以上、TOEICは700点以上が目安となります。

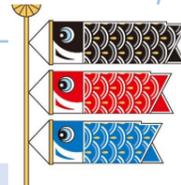
記載の際は、事前に資格や免許の正式名称を確認します。また自動車免許保持者はどんな職種・業種に応募する場合でも必ず書きましょう。



こころを健康に保とう！ No.7

処方された薬を、忘れず飲みましょう！

こころの病気では、薬を忘れないように飲むことはとても大切です。飲み始めから、効くことはそれほどありません。おおよそ2週間くらい辛抱強く飲み続ける必要があります。薬によっては、集中力が低下する、眠くなるといった副作用が出る場合があります。もし副作用が辛いときは、主治医に相談してください。飲み忘れを防止するには、たとえば手帳やカレンダーに印をつけるたり、1週間分の薬が入る仕切りのあるプラスチックケースに入れて、曜日ごとに仕分けしたり、朝昼夜などの印をつけておくのもよいでしょう。



今月の講座案内

講座受講希望の方は日程調整いたします。ご連絡ください。



コミュニケーション講座

面接の模擬をしたり、気持ちが楽になるコミュニケーションの方法をお伝えします。ワークを通してスキルを高めましょう！



キャリア講座

自分を振り返りながら、仕事についても考えてみましょう！



パソコン講座

Word・Excelを通してパソコンの基本的な操作を覚えられるようお手伝いします。マンツーマンが基本ですので、ご自分のペースで練習する事ができます。



職場体験

ディサービス「あじさい」で高齢者が自立した生活ができるようお手伝いをします。車で送迎します。昼食代500円頂きます。



この講座は、生活困窮者自立促進支援法に基づく支援を利用されている方に向けてのプログラムです。対象ではない方で利用希望の方は電話でご相談ください。



お知らせ

こちらのコーナーへ掲載希望の方はあいネットまで
(TEL: 04-7165-8707 FAX: 04-7165-8709)

消費者問題無料相談会（6市合同）

借金問題、出会い系サイト、金融商品など、消費者問題でお悩みの方を対象に、弁護士による無料相談会を開催します。



6市にお住まいの方なら、どこでもご利用できます！

千葉県弁護士会松戸支部弁護士が、相談をお受けします。

◎各日午前10時～午後4時 ◎相談時間は60分

◎お申し込みは各問い合せ先へ、直接連絡してください。(各会場定員12名)

5月14日(土)	5月16日(月)	5月18日(水)
我孫子市	流山市	鎌ヶ谷市
場所:我孫子市消費生活センター (イトーヨーカドー我孫子南口店2階)	場所:流山市役所第2庁舎2階 消費生活センター	場所:鎌ヶ谷市役所 1階相談室1・2
04-7185-1469 我孫子市消費生活センター	04-7158-0999 流山市消費生活センター	047-445-1240 鎌ヶ谷市消費生活センター
5月19日(木)	5月20日(金)	5月21日(土)
松戸市	野田市	柏市
場所:松戸市役所 議会棟2階 第3委員会室	場所:野田市役所 1階市民相談室	場所:柏市消費生活センター (中央体育館管理棟1階)
047-366-7329 松戸市消費生活課	04-7123-1084 野田市消費生活センター	04-7163-5853 柏市消費生活センター

主催:東葛多重債務問題対策フォーラム 柏市・松戸市・鎌ヶ谷市・流山市・我孫子市・野田市と
千葉県弁護士会松戸支部消費者問題委員会で構成

柏市保健所 減酒プログラム お酒と上手に付き合うための

HAPPYプログラム(3日間コース)

お酒をやめたくないが、量を減らしたい！を応援します。
仲間と一緒に挑戦しましょう！

《水曜コース》 6月22日、7月20日、9月14日

《日曜コース》 6月12日、7月10日、9月4日

《金曜コース》 6月3日、7月1日、8月26日

費用:無料

時間:午後1時30分～4時30分(2回目から午後2時～4時)

場所:ウェルネス柏

持ち物:筆記用具

◎ご予約・お問い合わせ:柏市保健所 保健予防課 TEL:04-7167-1254 FAX:04-7167-1732

